

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成29年8月3日 (2017.8.3)

【公開番号】特開2017-62038(P2017-62038A)

【公開日】平成29年3月30日 (2017.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2017-013

【出願番号】特願2016-200735(P2016-200735)

【国際特許分類】

F 1 6 B 7/04 (2006.01)

F 1 6 B 1/00 (2006.01)

F 1 6 B 2/10 (2006.01)

E 0 4 B 9/18 (2006.01)

【F I】

F 1 6 B 7/04 3 0 1 H

F 1 6 B 1/00 A

F 1 6 B 2/10 B

F 1 6 B 7/04 3 0 1 M

E 0 4 B 9/18 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月21日 (2017.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

交差する 2 つの仮想平面の交線に沿って配設される第一棒状体と、前記第一棒状体に対する交差姿勢で 2 つの前記仮想平面のそれぞれに沿って配置される 2 本の第二棒状体とを連結する交差連結具であって、

前記第一棒状体を保持する第一保持部と、

前記第二棒状体をそれぞれ保持する一対の第二保持部と、を備え、

前記第一保持部は、2 つの前記仮想平面のそれぞれに沿って配置される一対の取付基部を有し、

一対の前記第二保持部の一方が、対応する前記第二棒状体を当該第二棒状体の軸方向に沿って挟み込んで保持するとともに、一対の前記取付基部の一方に相対変位可能に連結され、

一対の前記第二保持部の他方が、対応する前記第二棒状体を当該第二棒状体の軸方向に沿って挟み込んで保持するとともに、一対の前記取付基部の他方に相対変位可能に連結されている交差連結具。

【請求項 2】

交差する 2 つの仮想平面の交線に沿って配設される第一棒状体と、前記第一棒状体に対する交差姿勢で 2 つの前記仮想平面のそれぞれに沿って配置される 2 本の第二棒状体とを連結する交差連結具であって、

前記第一棒状体を保持する第一保持部と、

前記第二棒状体をそれぞれ保持する一対の第二保持部と、を備え、

前記第一保持部は、2 つの前記仮想平面のそれぞれに沿って配置される一対の取付基部を有し、

一对の前記第二保持部の一方が、一对の前記取付基部の一方である第一基部との間に対応する前記第二棒状体を当該第二棒状体の軸方向に沿って挟み込んで保持する状態で、前記第一基部に相対変位可能に連結され、

一对の前記第二保持部の他方が、一对の前記取付基部の他方である第二基部との間に対応する前記第二棒状体を当該第二棒状体の軸方向に沿って挟み込んで保持する状態で、前記第二基部に相対変位可能に連結されている交差連結具。